



## SUWADA OPEN FACTORY

「ロンドンオリンピック」「かがやき総体」「夏の甲子園」と、猛暑を吹き飛ばすほどに連日トップアスリート達の活躍に目を奪われております。

**SUWADA FACTORY** の現場は、今年からようやくエアコンが稼働し快適な環境で集中して作業ができる一方で、鍛造や熱処理などの一部工程では今なお 40°C を超える過酷な環境の下で汗を流し流し頑張っている職人がいます。そんな職人全員の想いが詰まった品物が、ひとつひとつ今日も仕上がっています



### 工場内 CHAIR COLLECTION をお試しください。

**SUWADA OPEN FACTORY** は、そのコンセプトやデザインをお褒めいただける事も多く、大変恐縮しておりますが、デザインされているのは建物だけではありません。場内にはお休みいただくための椅子を多数設置しており、いずれもデザインの優れた逸品揃い。今回は、その一部をご紹介します。



ブルースト(MAGIS イタリア)  
ポリエチレン成型で作られたアームチェア。  
オリジナルのバロック調の細工を忠実に再現しています。  
アレッサンドロ・メンディーニ作



バルセロナチェア(ドイツ)  
バルセロナ万博のドイツ館用にデザインされました。“ハサミ”モチーフにした美しいラインの脚部も特徴です。  
ミース・ファン・デル・ロー工作



チエスター・フィールド(イギリス)  
1830年代、伯爵の誂えとも云われる、  
ダンディズム溢れるクラシックスタイルの  
家具です。  
チエスター・フィールド伯爵作



ベリーニチェア(CASSINA イタリア)  
金属フレームに厚革のジャケットを被せ、  
背もたれのフィット感と抜群の座り心地を  
実現しています。  
マリオ・ベリーニ作



シェルチェア  
(HERMAN MILLER アメリカ)  
プラスチック成型の座面とスチール脚部の  
マッチングが美しい椅子です。  
チャールズ・レイ・イームズ作



ラ・マリー(KARTEL イタリア)  
世界初のポリカーボネート一体成型による  
透明な椅子です。軽快でデリケートな外観は  
浮遊しているようです。  
フィリップ・スタルク作



ラッセンスベンチ(イギリス)  
英国ガーデンでよく使われるデザインは  
20世紀初頭のもの。チーク材をふんだんに  
使っています。  
エド温・ラッセンス作



クローバーチェア  
(DRIADE イタリア)  
四つ葉のクローバーというデザインを  
無理なくチェアとして仕上げています。  
ロン・アラッド作



デジャブスツール  
(DRIADE イタリア)  
シンプルなデザインにアルミニウムを  
使用したスタイリッシュなスツールです。  
深澤直人作



T-LINE (ARFLEX イタリア)  
平面で構成された個性的なモダンデザイン  
です。内蔵されたフレームで保たせる独自の  
構造です。  
ブルクハルト・フォーカトヘル作



ビストロチェア(FERMOB フランス)  
ヨーロッパのカフェで古くから使用されている  
デザインは今なお健在です。金属製で  
堅牢、フレームのしなりで体を支えます。  
デザイナー:不明



SUWADA FACTORY チェア  
オープンファクトリーの開業に向けて  
社内で開発しました。キャスター付の脚で、  
高さ調整が自在です。  
竹越、佐藤 製造部部長作

### 今後のイベント・出展情報

9/5~7 インターナショナルギフトショー秋 @東京ビッグサイト

<この件に関するお問い合わせ>

(株)諏訪田製作所 総務 小林 TEL: 0256-45-6111 e-mail: [suwada@suwada.co.jp](mailto:suwada@suwada.co.jp)